

回 答 書

受付番号	回収年月日	回収場所	担当主管課
第13号	令和8年7月8日	伊予市役所	環境政策課
題 目(テーマ):伊予市における気候変動対策の開催について			
提案理由(要旨)			
現在、日本列島は大地変動の時代となり、日々地震発生が続いています。また、熱帯の海水温の上昇により、台風発生も続いています。対して、今年の夏場の気温は、全国的に兵辺より高くなる見込み、特に7月下旬から8月にかけてが暑さのピークとなり、太平洋高気圧とチベット高気圧が重なる「ダブル高気圧」の影響で地域によっては、最高気温が40度以上の酷暑日となるおそれがあります。9月前半にかけては、厳しい残暑が続く見込みです。 対応策としては、こまめな水分補給やエアコンの使用など、熱中症への厳重な警戒が呼びかけをしますが、市民の日々の豊かな生活を守るためには、伊予市における気候変動対策(環境教室、周知活動)を開催願いたいです。			
回 答 内 容			
このたびは、気候変動対策に関する貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。 近年、極端な猛暑や気象災害が頻発しており、ご指摘の通り、気候変動対策や熱中症対策は、市民の皆様の命と健康を守るための重要な課題であると認識しております。 ご提案いただきました環境教室につきましては、本市では現在、次世代を担う小学生を対象とした夏休みの環境教室を毎年実施しており、今年度は「海洋ごみ」や「アップサイクル」をテーマに実施いたします。これらは気候変動を直接のテーマとしたものではございませんが、資源の循環や環境保全の大切さを学ぶことは、根本的には温室効果ガスの削減や気候変動対策に繋がる重要な取り組みであると考えております。			

今回いただいたご意見を真摯に受け止め、来年度以降の環境教室のテーマを検討していくとともに、子ども向けだけでなく、大人の方にもご参加いただける内容についても検討してまいります。

また、広く市民の皆様に向けた気候変動対策や熱中症予防に関する周知活動につきましては、より多くの方へ、迅速かつ的確に情報をお届けできるよう、市公式ホームページや SNS などのデジタルツールを最大限に活用してまいります。

具体的には、猛暑から命を守る対策として、一時的に涼むことができる公共施設等のクーリングシェルターをホームページ等でご案内するほか、危険な暑さが予測される場合には、SNS 等を通じて迅速な注意喚起を行ってまいります。

いただいたご提案を契機に、市としても周知・啓発活動のあり方をさらに工夫し、市民の皆様の安全と安心を守る対策を推進してまいります。貴重なご意見をありがとうございました。